

(様式1)

平成23年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 125	提案機関名 財団法人相模湾水産振興事業団
要望問題名 相模湾における水質環境・プランクトンの継続的なモニタリングについて	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 ○ 相模湾において、今後も漁業生産力を維持していくためには、引き続き、相模湾の水質環境及び生態系を良好な状態で保全していく必要があります。 ○ そのためには、現在、神奈川県水産技術センターでは、海洋観測の一環として、毎月1回、相模湾、相模灘及び東京湾の41測点で、水質調査等のモニタリングを行っていますが、今後も引き続き、水質環境にかかる長期モニタリングの実施を要望します。 ○ 併せて、相模湾の生態系保全のため、引き続き、プランクトン、卵・仔稚魚についても長期モニタリングの実施を要望します。	
解決希望年限	長期にわたるモニタリングをお願いします。
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	水産技術センター	担当部所	資源環境部
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 海況調査事業、漁場環境調査研究、200海里内漁場資源調査			
対応の内容等 相模湾、相模灘及び東京湾の41測点で、水質調査等のモニタリングについては継続的に行う必要があると考えています。 プランクトン、卵・仔稚魚につきましては、その調査を行う事業目的に沿った形で取り組んでまいります。			
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			